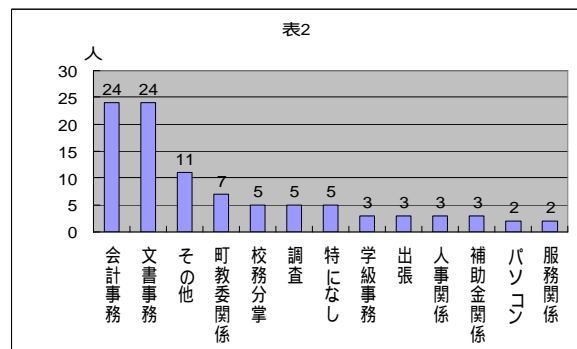
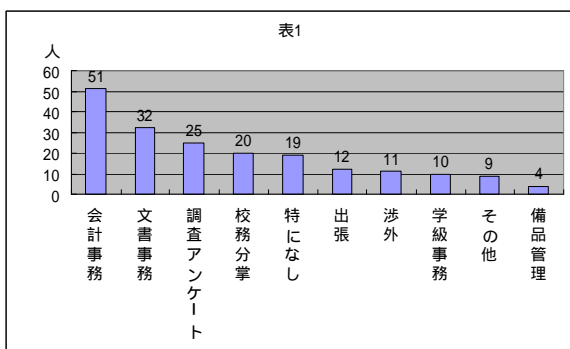


那須町の学年会計簿の統一について

那須町立室野井小学校 鈴木真一

1 はじめに

那須町事務職員部会では平成13年度より行われている共同実施の一環として平成15年3月、那須町の17校の小中学校の教職員全員を対象に「学校の事務・業務の共同実施」に関するアンケートを行いました。その中で、「どのような事務処理が負担に感じられますか？」という質問を行ったところ、「会計事務」を負担に感じている先生が多いことがわかりました(表1)。また、合理化・効率化してほしい事務処理事項についての質問を行ったところ、やはり会計事務が文書事務と並んで多いことがわかりました(表2)。そこで、先生方の会計事務の負担を軽減するために那須町共通の学年会計簿ソフトをExcelで作成してみることにしました。



2 会計簿ソフトの作成

まず、会計簿の元となる出納表の部分を作成しました。作成するに当たって注意した点としては、

- (1) Excel が苦手な人でも分かりやすいようになるべく作業を単純化する。
- (2) できるだけ、入力する項目を少なくする。

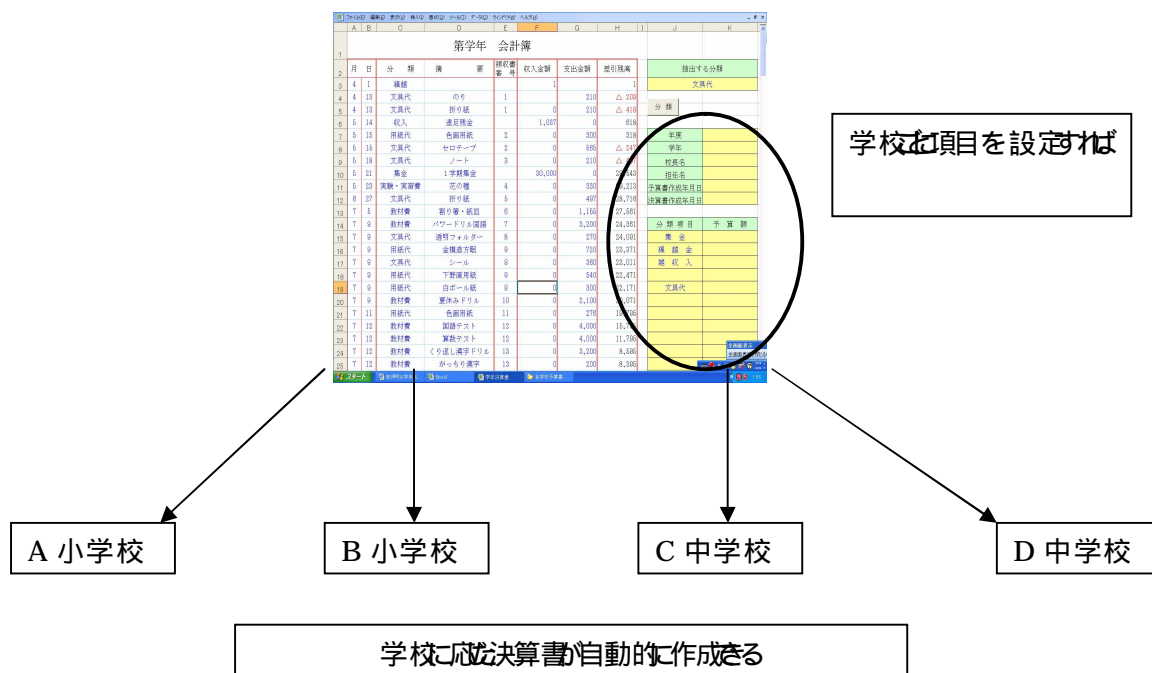
の2点に注意しました。また、ソフトを作るにあたり、何かのはずみで壊れてしまったとしても修復しやすいようにマクロ等はなるべく使わないようにしました。また、作成するなかで「各項目別に集計できるようにすると使いやすくなる」というアドバイスをいただいたので、項目別ごとに小集計ができるようにしました。そうしてできたのが、図3になります。

図3

分類を選んでボタンを押せば自動的に別シートの分類は

次に、各学校の会計簿の決算書を提出してもらい、会計簿を作成するだけで自動的に決算書が作成されるようにしました（図4）。

図4



こうすることで、那須町のどの小中学校においても、同じ会計簿ソフトで学年会計簿から決算書が作成できるようになるため、次のようなメリットがあります。

- (1) 会計簿ソフトが町で統一されるため、学校を異動するたびに新たに会計簿を作り直す手間が省ける。
- (2) 事務職員が学校を異動したときに学年会計簿関係の説明が行いやすい。
- (3) Excel を使うことによって、より正確性かつ整合性のある会計簿を迅速に作成することができる。

3 おわりに

学年会計等を Excel で行うことは学校でもすでに実施していると思います。しかし、学校ごとに違うソフトを使っていると学校を異動したときに覚え直さなければいけないという煩わしさがでてしまいます。特に、学期末や年度末などは事務処理の量も多くなり、余計に会計事務が負担に感じられるのではないかと思います。那須町共通の会計簿ソフトを作成することで、こうした煩わしさが少しでも解消できるのではないかと思います。

今後の課題としては、より使いやすいソフトを作成していくのはもちろんですが、誰が見ても分かりやすく、簡単に作成できるソフトを作りたいと思います。また、学年会計だけでなく、学校に関わるいろいろな会計（給食会計や町費関係）などにも利用できるようなれば、事務の負担軽減にもなると思います。